

さんまと秋さけの漁況について

近年、黒潮の大蛇行や海水温の上昇等により秋の風物詩であるさんまやさけの不漁が継続していましたが、今年度のさんまの漁獲量は前年の 2.4 万トンを超えて 3.9 万トンとなり、食卓に並ぶ機会も増え、僅かながら明るい兆しが見られました。しかし、20～30 万トンの漁獲量で推移していた 15 年前と比較すると未だ低水準となっています。

また、秋さけの今年度の漁獲量は、尾数 1,571 万尾、重量 4.6 万トンにとどまり、これまでの最低である令和元年の 1,690 万尾を 7%、令和 2 年の 5.3 万トンを超えて 13% 下回り、地域差はあるものの、尾数・重量ともに過去最低の不漁となりました。

依然として漁業を取り巻く環境は厳しい状況にあり、さんまやさけのみならず様々な魚種の不漁に対し、漁業経営を守るセーフティーネットとして「ぎょさい」と「積立ぷらす」をご活用頂けるよう努めて参りますので、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

令和 6 年度の加入実績（1 月末累計）

（単位：百万円）

区 分	共済金額			漁業者積立額		
	本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比
漁 獲 共 済	253,195	252,992	100%	18,888	18,471	102%
養 殖 共 済	227,677	223,402	102%	8,955	8,688	103%
特 定 養 殖 共 済	118,127	113,240	104%	4,070	3,951	103%
漁 業 施 設 共 済	19,802	19,309	103%			
地 域 共 済	11,834	10,697	111%			
合 計	630,636	619,640	102%	31,913	31,110	103%